

広報

おいらせ

特集

千年の と 時代を超えて

02 みんなに教えたくなるこの人 —附田海斗さん—

14 Oirase Topics まちの話題

16 おいらせ百石まつり・下田まつり

20 犬の登録と狂犬病予防接種

30 世界に届け！ ファイン・ボール

32 家族のきずな —袴田桃加さん・泰生君—

Public
Relations
September
2009
No.55

9

Special Edition

千年の時代を超えて

平成19年7月、国史跡指定を受けた阿光坊古墳群は、千年以上前の墓だ。そこから発掘される数々の遺物は、大昔の人々が営んできた生活の様子を物語る。現代を生きるわたしたちおいらせ人にとって、この古墳群はどのような価値があるものなのか？そして、これらをどのように後世に伝えるべきなのか？千年の時代を超えて、いにしへの史跡に光を当てる。



阿光坊古墳群保存会（小坂義道会長）は6月27日、同古墳群の環境整備作業を行った。墳丘に積もる落ち葉や雑草を取り払ったり、花植え用のプランターを設置したりした。来訪者へのもてなしの心を胸に、会員らは地道な作業を続ける。

おいらせ

9

Oirase Town Public Relations
September 2009 No.55

CONTENTS 目次

- 02 みんなに教えてくれるこの人
— 附田海斗さん —
- 03 特集
千年の時代を超えて
- 14 Oirase Topics まちの話題
- 16 おいらせ百石まつり・下田まつり
- 18 犬の登録と狂犬病予防接種
- 21 おいらせアーカイブス
- 22 町長と何でも喋り合おう 町民懇談会
- 24 Monthly Oirase Information
- 27 戸籍の窓
- 29 おいらせ健康カレンダー
- 30 世界に届け！ファイン・ボール
- 32 家族のきずな
袴田桃加さん・泰生君



表紙の写真●木ノ下小PTA（松林正幸会長）は7月25日、県南の小学校を招いて相撲大会を開いた。相手選手を力強く寄り切る田頭龍也君（木ノ下小5年）

教えてくれる

感動を共に共有できる演劇
舞台でこそ得られる心の交流

この人

附田海斗さん

八戸聖ウルスラ学院高等学校 一年



つくだ・かいと●1994年おいらせ町木ノ下生まれ。木ノ下中学校を卒業後、八戸聖ウルスラ学院高校へ進学。演劇部に入部し、勉学と両立しながら日々の練習を重ねている。父母と姉との4人暮らし、15歳。

町は七月三十日、町民交流センターに子どもたちを招き、演劇鑑賞会を行った。演目は、八戸聖ウルスラ学院高等学校の生徒たちによる日本の伝統文化「浄瑠璃」だ。

浄瑠璃は笛や太鼓などの楽器で節を付けながら物語を語っていくもの。老婆とキツネの心温まる交流を、浄瑠璃で表現した。子どもたちは真剣な表情で舞台に見入り、高校生の演者たちへ惜しめない拍手を送った。

演者の一人、附田海斗さん（一五）木ノ下は「子どもたちの反応がとても素直でした。本当にうれしかったです」とこり。

小学生から中学生までの間はバスケットボール部に所属して

いたという。しかし度重なる厳しい練習は、彼のひざと腰に大きな負担をかけた。高校入学のころには、本格的な激しい運動を続けることは難しくなっていた。

そんな附田さんに転機が訪れる。本年四月に八戸聖ウルスラ高等学校へ入学し、初めて生の演劇を目にした。「本当に感動しました。演劇って、こんなに人を感動させられるのかと思いました」と、当時の興奮を振り返る。

「演劇の舞台は、演じる側も見る側も、心を通わせながら感動を共有できることが魅力です」と話す附田さん。将来は「人を喜ばせる仕事に就きたい」と、さわやかな笑顔を見せた。

阿光坊古墳群発掘調査の様子



01_ 阿光坊古墳群の発掘調査には、町民だけでなく、大学教授や学生たちも数多く訪れた。



02_ 発掘作業で確認された勾玉。周囲の形状を残すため、周りの土は削り取らずに残される。



03_ 発掘作業で確認された土器。形をしっかりとどめているものも数多く出土した。



04_ 当時の町文化財保護審議会会長、成田健康さん（故人）。発掘調査を毎日見守った。（成田フミさん撮影）

勾玉の第一発見者

成田フミさん

＝阿光坊＝



ナガイモ畑で作業しているとき、突然きれいな石のようなものが出てきました。きれいな模様や穴が開いていましたから、「これは普通の石じゃない」と思い、成田健康さんに急いで見せに行きました。調査が始まったときは、大学の先生や学生の人たちがたくさん集まりました。あれからもう20年以上が経ちます。阿光坊古墳群がこれほど注目されるようになったのは、本当にうれしいことです。

そんな折にフミさんから不思議な石を見せられた。健康さんは「これは勾玉に間違いない」と確信し、急いで町担当者へ連絡を入れた。その時の様子を、フミさんは「健康さんはとても驚き、そして満面の笑みで喜んでくれました」と懐かしむ。

昭和六十二年春に発見された勾玉―これこそが後に国史跡に指定されることになる阿光坊古墳群が世に知られるきっかけとなった。

大勢の手で発掘調査
百八基の古墳が確認された

これらの報告を受け、町は県や弘前大学などと協力し、阿光坊の本格的な調査に着手した。研究者

だけでなく、地域の人や町職員がかかわった発掘調査により、いくつもの遺物が発掘された。

調査にあたった弘前大学の村越潔教授は「出土物から八世紀ころの古墳とみてほぼ間違いない（広報しもだ昭和六十二年七月号より引用）」と考えた。

昭和六十二年から平成二年にかけての調査で、周溝を持つ古墳が十二基見つかり、古墳であることが確認された。そして平成十一年から十七年にかけての調査では、合計百八基もの古墳があることが分かった。今から千年以上も昔、この地域は多くの人々が住み、丁寧に死者を葬ったことが明らかになった。

＝ 阿光坊古墳群がつけられた時代 ＝

時代区分	日本（中央国家）	東北地方	
古墳時代	645/ 大化の改新	647/ 湍足柵設置	600
	663/ 白村江の戦い	648/ 磐舟柵設置	
奈良時代	710/ 平城京遷都	658/ 安倍臣が蝦夷を制圧	700
	794/ 平安京遷都	724/ 多賀城設置（宮城）	
平安時代	801/ 坂上田村麻呂蝦夷征伐	780/ 伊治公皆麻呂の乱	800
	9C初 / 藤原氏の台頭	9C初 / 秋田城設置	
		803/ 志波城設置（岩手）	
		811/ 蝦夷平定	900（年）

阿光坊古墳群がつけられたと推定される時代の主なできごと。中央国家は蝦夷の征伐を行おうと、東北地方に柵や城を設置し始める時代でもある。



平成元年の阿光坊古墳群発掘調査の様子。古墳の周りは円形に掘られ、中心には埋葬部があることが分かる（提供／町生涯学習課）

古墳群が姿を現した

ナガイモ畑から勾玉
古墳群は眠りから覚めた

昭和六十二年四月二十九日、成田フミさん（八三）阿光坊Ⅱは、ナガイモ畑で夫と共に農作業に汗を流していた。ナガイモは土の中で育つため、トレンチャーと呼ばれる機械を使い、地中深くからイモを掘り起こして収穫する。この日もいつもと同じように忙しく収穫作業を続けていた。

フミさんは土を掘り起こしたあと、何やら輝きのある石のようなものを見つけた。それを手に取ってみる。大きさは縦四センチ、横二センチほど、きれいな模様が付いていて、半透明の色をしている。よく見る

昭和62年春―成田フミさんのナガイモ畑から美しい勾玉が出てきた。それ以前からも刀や土器の破片が出土する場所で知られていた阿光坊。本格的な調査が進むにつれ、阿光坊古墳群はいにしえ人の生活の姿を現代のわたしたちに見せ始めた。

（写真右）須恵器平瓶／阿光坊古墳群から出土。胴体部分は楕円形で、部分的に自然釉がかかっている。青森県内で初めての出土物



と穴まで開いている。フミさんは「これはもしかしたら、昔の人が首飾りに使っていたものでは…」と思った。作業を続けていると、ほかにも土器のかけらや鉄製の道具と思われるものがたくさん出てきた。フミさんは町文化財保護審議会会長を務めていた成田健康さん（故人）阿光坊Ⅱのところへ、急いで見せに行った。

健康さんは以前から「この阿光坊にはきつと遺跡があるはずだ」と信じていた。そして事実あることに阿光坊の畑や森を歩き、研究を続けていた。執筆活動も精力的に行っていたが、その裏づけとなる証拠はまだ得られていなかった。

■写真右／土師器 赤褐色をした素焼きの土器。茶碗のような形をした杯、脚部の付いた高杯、煮炊きや貯蔵用の甕などがある。出土時にすすのついたような甕は、日常の料理に使われていたのではないと思われる。高杯は赤く塗られたものもあることから、祭祀に用いたのではないかと考えられる。

出土する土器や勾玉 文化的な蝦夷の生活形態 鉄器以外にも、さまざまな遺物が出土している。人々が調理をしたり、食事の時に料理を盛り付けるために必要な

は、当時まだ鉄製機具を製造する技術は伝わっていなかったと考えられている。宮城県で多賀城設置（七二四年）、岩手県で志波城設置（八〇三年）と、相次いで中央からの勢力が北上し、東北地方に役所を築き始めた。この時代にはもしかしたら製鉄技術が伝わっているかもしれない。しかし、それよりも前につくられていた阿光坊古墳群で鉄器が出土していたということは、さらに遠方と何らかの交易があったことを想像させる。



遺物は語る

阿光坊古墳群は昭和 62 年の発見から、何年もの月日をかけて調査され続けた。そこから発掘される数々の遺物は、千年以上前の人々の生活を知る重要な資料だ。長い間、土の中に埋もれていた遺物は、久方ぶりに日の光を浴びながら、現代のわたしたちに先人たちが綿々と営んだ生活を教えてくれる。

千年以上の時代を超えて 伝えられたいにしえの文化

阿光坊古墳群の発掘調査により、さまざまな遺物が出土し、現在も大切に保存されている。これらの遺物の多くは七世紀前半から九世紀後半ころまで、およそ三百年ほどの期間につくられたものと考えられている。

これらの遺物は、発見されるまでの千年以上にわたる長い年月を、人々に知られることなく、ひっそりと土の中で眠り続けた。阿光坊古墳群の発掘調査により、再び光を浴び、わたしたちに「遠い過去のいにしえ人のようす」を見せてくれる。

鉄製の武具や農耕具 遠方との交易の裏づけ

阿光坊古墳群の遺物には、鉄を初めとする金属でできたものがたくさん出土している。それらは▼ 蕨手刀や大刀などの刀や鉄鏃などの武器類▼馬に乗るときに必要な馬具類▼かまや鉄斧などの農耕具▼耳環や腕輪などの装飾物などである。これらの出土物から、当時の人々は馬を操り、戦をすることがあり、農業を営んでいたのではないかと考えられる。

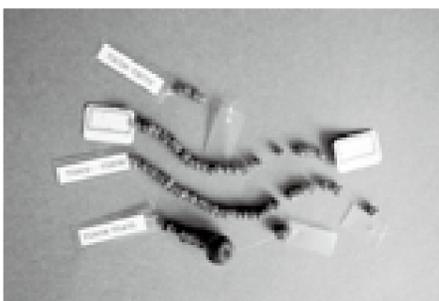
阿光坊古墳群がある東北北部

器は、土器として出土している。出土する土器の多くは「土師器」と呼ばれる、粘土を素焼きにしてつくった土器だ。そのほか数は少ないものの、当時の最高の技術でつくられた「須恵器」も出土する。これは高温の窯で焼かれたもので、朝鮮系渡来人の技術によるものといわれている。

後者の須恵器は、当時東北北部には製造技術が伝わっていなかったのではないかと考えられている。このことから、中央に近いどこかの地域との交易があったのではないかと推測できる。

そのほか、ヒスイやメノウでつくられた勾玉や、ガラスでつくられた小さな玉が多数出土した。これらは、当時の人々が自分の体を飾るために使ったと思われる。

阿光坊古墳群が終わりを迎える九世紀後半は、近畿地方では公家たちの社会、関東地方では武士が台頭し始める時代でもある。その当時「蝦夷」呼ばれ、野蛮な民族だと言われてきた当時の人々は、決して野蛮ではなかった。勾玉やガラス玉で美しく着飾り、農業を営み、馬を操り、勇ましく刀や弓を手にして戦う、誇り高い人々だったのだ。



ガラス玉 Garasudama

ガラス玉は細い糸のようなひもに通して、首飾りやブレスレットのようにして使われたのではないかと考えられる。ガラス以外に、琥珀でつくられた玉も発見されている。当時この地方でガラスをつくる技術があったかは不明である。



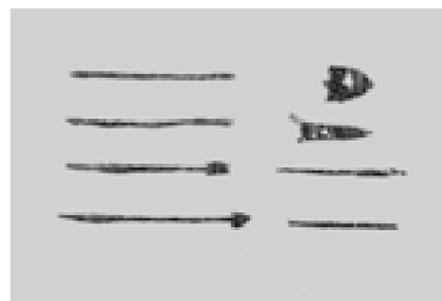
環 kan

環はいくつかの大きさのものが出土している。小さなものは耳につけるための「耳環」、大きなものはブレスレットのように腕に付ける腕輪（釧）と考えられる。主に鉄や錫を材料としてつくられている。



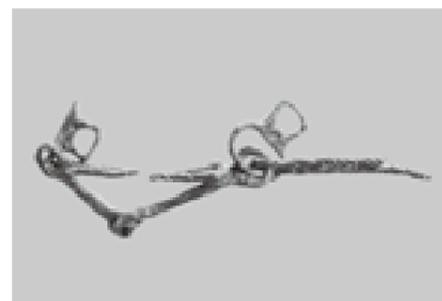
勾玉 Magatama

阿光坊古墳群から発掘された勾玉は、ヒスイやメノウを使ってつくられている。穴の中にひもを通し、首飾りなどのようにして使われたと考えられる。当時の人々は、このような飾り物に強い興味を持っていたことが想像できる。



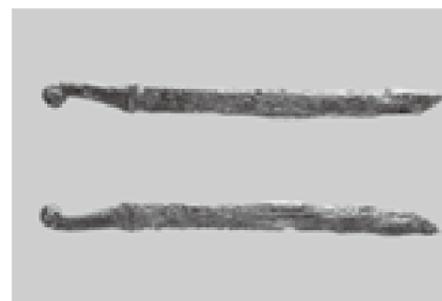
鉄鏃 Tetsuzoku

鉄鏃は弓矢の先に付けるもの。阿光坊古墳群以外にも、さまざまな遺跡から発掘される。これらの遺物から、当時の人々は戦とかわりがあったのではと推測できる。当時、この地方には製鉄技術はまだ伝わっていないと思われる。



轡 Kutsuwa

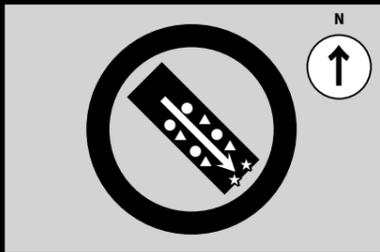
轡は人間が馬に乗るときに手綱を付けるための道具。阿光坊古墳群からこの轡が発掘されたことから、当時の人々は馬と共に生活していたと考えられる。平安時代以降、この地域は優れた車馬の生産地として有名になる。



蕨手刀 Warabitetou

7世紀から10世紀ころに使われた刀の一種。手に持つ部分がワラビの芽のように巻いた形をするのが特徴。東北地方を中心に、東日本に多く分布する。古墳の中から多数出土していることから、身分の高い人たちのものと思われる。

発掘調査で分かった末期古墳の姿



末期古墳の特徴は、中央部にある四角い埋葬部と、円形に掘った周溝部である。阿光坊古墳群の遺物は埋葬部から出てくることが多く、図の矢印の方向に頭を向けて、遺体を埋葬したと考えられる。頭部はほとんどが南東を向くのも大きな特徴。



古墳へ遺体を運ぶ様子を描いた想像図。中野平遺跡や根岸遺跡など、周辺の住居に住んでいた人々の数と照らし合わせると、阿光坊古墳群に埋葬されたのは比較的身分の高い人々だったと考えられる。

墳群をつくった。そして須恵器や鉄器など、さまざまな品物を置き、埋葬した。死者が来世でも生活に困らないようにするための配慮だったのだろうか。

町内には、古墳だけでなく人々が生活した痕跡として、多くの遺跡も発掘されている。現在イオンモール下田が建つ場所の周辺は「中野平遺跡」といわれ、数千人の人々が生活していたと考えられる。ほかにもたくさんさんの住居跡が発見され、多くの人々が暮らしていたことが明らかになっている。

そしてふくべ遺跡からは勾玉、根岸遺跡の竪穴住居跡からは藤手刀などが発掘される。これらの形状はほとんど阿光坊遺跡から発掘されるものと同じものだった。このことについて町生涯学習課の小

谷地肇学芸員は「阿光坊古墳群に埋葬された人々は、おそらく周辺に数多く点在する遺跡で生活していた人々ではないか」と話す。

阿光坊古墳群では、現在までに百八基の墓の存在が明らかになっている。小谷地学芸員によると、まだまだ調査をしていない範囲もあるため、墓の数は二百近くはあるのではないかと、ということだ。

この阿光坊古墳群から出土する刀や勾玉などの遺物、そして周辺に住んでいたと推測される人口から考えると、阿光坊に埋葬された人々は、ある程度身分の高い人々であったと考えられる。

死者の頭部をすべて南東向きにして埋葬していることも興味深い。仏教とは異なる、独自の宗教観を持っていたのだろうか。

Interview 阿光坊古墳群の担当者に聞く

教科書に載っていない歴史がここにあります

わたしと阿光坊古墳群との出会いは、平成2年までさかのぼります。国学院大学の学生だったわたしは、当時発掘調査が行われていた第二みちのく有料道路の調査へ、勉強のために来ていました。ちょうど阿光坊古墳群の調査も行われていたので、弘前大学OBの人から「手伝ってくれないか」と声をかけられ、阿光坊へ足を向けました。そのときは阿光坊古墳群について、何も知りませんでした。

大学に帰り、阿光坊古墳群のことを少しずつ勉強し始めました。中央の文化とは異なる、独自の文化を築いてきたことが分かるにつれ、阿光坊

古墳群への魅力を次第に感じていきました。卒業論文は、阿光坊に代表される末期古墳をテーマに取り組みました。

平成6年に入庁して、阿光坊古墳群を本格的に調査し続けるうちに、その形態が少しずつ明らかになってきました。阿光坊古墳群には、歴史の教科書に載っていないような痕跡が刻まれています。彼らはもしかしたら、現在のわたしたちと何らかのつながりがあるのかもしれません。

まだすべての調査が終わったわけではありません。これからたくさんのことが明らかになると、期待しています。

町生涯学習課

小谷地肇 学芸員

Koyachi Hajime

蝦夷のつくった末期古墳 阿光坊は日本最大規模

古代の中央国家の人々から「蝦夷」と呼ばれた当時の人々は、中央の文化とは異なる、独自の古墳文化を築いてきた。これらは日本の歴史区分である「古墳時代」（四世紀から七世紀）と区別し、「末期古墳」と呼ばれている。

これまでの調査で、末期古墳は宮城県北部から北海道石狩地方まで、北日本の広範囲にわたり分布していることが知られている。古墳の中心部には遺体を収めるための埋葬部が設けられている。埋葬部は石室を設けるものと、木棺を収めるもののタイプに分けられている。周辺は周溝と呼ばれる溝が

掘られ、その上に土が盛りられる。阿光坊古墳群の場合、盛り土の高さは一層程度、直径は四層から九層程度のものが見つかっている。

阿光坊古墳群は、木棺を埋めるタイプの末期古墳の中では、日本最大規模のものといわれる。古墳がつくられた期間は三百年間と比較的長い。そして開発から免れ、保存状態が非常に良いことも特徴である。これらの点が大きく評価され、平成十九年に国史跡として指定されることになった。

古墳の埋葬者は 身分の高い人たちか 人々は死者への畏敬の念を込め、多くの労力をかけて阿光坊古



(上イラスト) 阿光坊古墳群から出土した遺物などから想像して描いた、当時の蝦夷たちのイラスト。彼らが残した数々の遺物は、現代のわたしたちに何を語りかけるのだろうか。
[イラスト/町生涯学習課 木村誠主任主査]

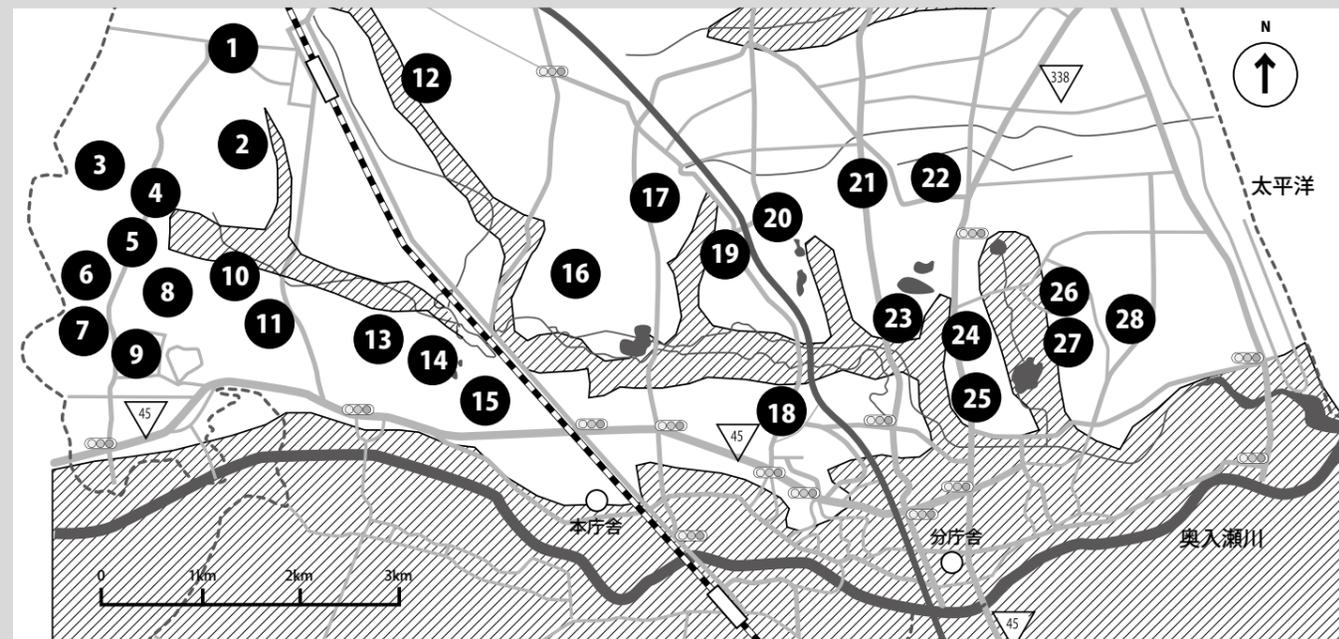
※末期古墳 ①時期/古墳時代の終わりごろから平安時代まで続く、②分布範囲/宮城県北部から北海道の石狩地方に分布する ③性格/古墳文化の影響を受けつつ成立した独自の墓のつくり方と考えられる一の3点から、中央国家の「古墳」とは区別する必要があるため、このように呼ばれる。

地質調査から推測する過去の陸地

地質調査結果から、斜線部分はおそらく数千年前は水で覆われていたものと推測される。奥

入瀬川を中心に、現在より数キロも水面が内陸へ入り組んでいたと思われる。現在発掘された遺

跡や古墳は、その水域の北側に位置することが分かる。
(参考/土地分類基本調査 1965)



01向山(2)遺跡 02向山(3)遺跡 03柴山(1)遺跡 04洗平(2)遺跡 05ふくべ(8)遺跡 06ふくべ(9)遺跡 07ふくべ(1)遺跡 08ふくべ(2)遺跡 09ふくべ(1)遺跡 10ふくべ(4)遺跡 11ふくべ(3)遺跡 12向山(1)遺跡 13史跡阿光坊古墳群 14十三森(1)遺跡 15立蛇(2)遺跡 16向山(6)遺跡 17向山(5)遺跡 18中野平遺跡 19向山(4)遺跡 20下谷地(1)遺跡 21東下谷地(1)遺跡 22下谷地(2)遺跡 23根岸遺跡 24銀行山(1)遺跡 25館越遺跡 26百石幼稚園遺跡 27日ヶ久保貝塚 28沼端遺跡

蝦夷

Emishi-Check
を身近に感じられる作品



もののけ姫

宮崎駿 / 1997

突然村を襲ったタタリ神を退治した蝦夷の末裔、アシタカヒコは、その呪いを受けてしまう。自らの運命に導かれるように、次々と事件に巻き込まれる。果たしてアシタカは呪いを解くことができるのか…。



まほろばの疾風

熊谷達也 / 2000

時は8世紀末。大和朝廷に服従しない誇り高い人々がいた。彼ら蝦夷は森の恵みを受け、大自然と共生していた。大和朝廷軍に対し蝦夷の独立をかけて、猛然と戦いを挑んだ「アテルイ」の姿を描く。



火怨

高橋勝彦 / 2002

古代蝦夷の英雄「アテルイ」を描いた大作。朝廷から蔑まれながらも、平和に暮らしていた蝦夷たち。8世紀、黄金を求めて北上した朝廷の大軍に立ち向かう、18歳の若き英雄アテルイの姿を空前のスケールで描く。

これらの作品は町立図書館や公民館にも置いてあります。気軽に手にとってみてください。

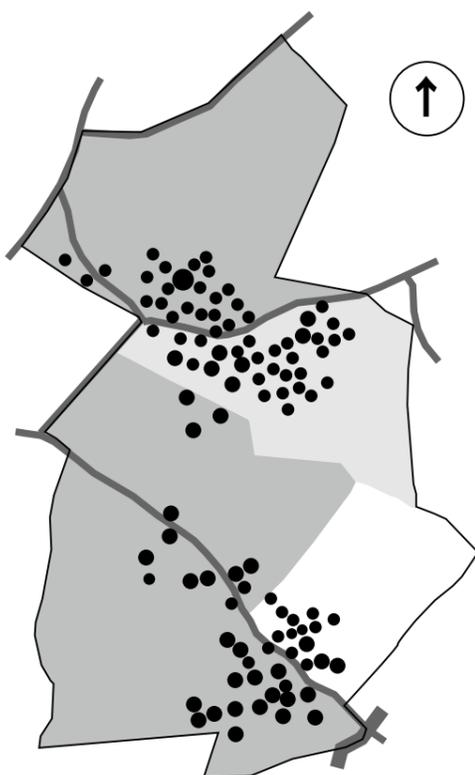
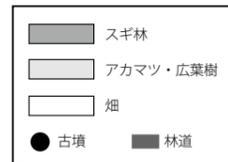


古墳群を取り囲むスギ林

阿光坊古墳群の史跡指定範囲のほとんどは、高さ20m近いスギ林に囲まれている。これは戦後植えられたものといわれている。このスギのおかげで、古墳群は開発から逃れてきた。しかし、群生するスギの根は、古墳を破壊してしまう可能性がある。景観を損なわない範囲で、どのようにスギを伐採していくかが、整備の上で重要になる。

古墳の分布と植生

阿光坊古墳群の中を、いくつかの林道が通っている。その林道に沿うように、いくつもの古墳が存在することが分かっている。古墳群の植生は▽南部は主にスギを中心とする針葉樹林▽北部はアカマツや広葉樹が入り混じる混合樹林である。南東部の白色部分は、ナガイモなどの畑として利用されていた。国史跡に指定されたことで、この範囲は平成22年度中に町が買収する予定である。



先人の遺産を守るために

阿光坊古墳群は国史跡に指定され、「おいらせの宝」として未永く、将来の子どもたちへ引き継がれる遺産だ。多くの人々に愛される史跡として、どのような方針で保存すればよいのか。町は専門家や地域とスクラムを組み、その在り方を検討している。

どう保存していくべきか 各方面の専門家たちが議論

阿光坊古墳群は平成十九年に国史跡に指定された。これは日本の数ある文化財の中で「極めて重要」という判断がなされたと考えてよい。今後は古墳群を「どのように保存していくか」、「どう活用していくか」という方針を定めることが大切になる。

町は平成二十年、「阿光坊古墳群保存管理計画」を策定した。これは阿光坊古墳群にかかわる専門家や地域の人々、そして行政などから募った委員の議論を重ねてつくられたものだ。専門家も、考古学や日本史、環境デザイン分野などを研究する大学教授などで組織されている。

この計画は▽古墳群をどのように保存していくか▽今後どのように活用していくか▽地域の人々が望む形をつくるにはどうすればよいかーなどを定めたもの。古墳群を恒久的に保存するため、町は史跡に指定されたすべての範囲を、平成二十二年度中に買い取ることにしている。

古墳を守ってきたスギ林問題個所は効果的に伐採 阿光坊古墳群のほとんどは、ス

保存管理計画の基本的な考え方

- 保存継承** さらに検証を続けながら、史跡全域を公有地化し、保存する
- 管理整備** 土地の状況などに即した保存管理や必要に応じた整備を行う
- 管理運営** 住民と行政の協働による運営体制、システムを構築する

ギ林に深く覆われている。古墳群はこのスギ林のおかげで、戦後の宅地開発などから逃れることができた。

しかしスギが育っていくにつれ、古墳群を整備する上でいくつもの問題が出てきた。成長したスギの根は、地中で枝分かれしながら生育する。その根が遺構を破壊してしまう恐れがある。また、スギの落ち葉が積み重なるにつれ、古墳の構造がはつきりと分かりにくくなっている。

保存管理計画策定後に組織された「整備検討委員会」は、これらの問題を引き起こすスギを、効果的に伐採することを検討している。もちろん「周辺の景観や自然を損なわない範囲で」、である。

Professional Voice

阿光坊古墳群保存会会長

小坂義道 委員

こさか・よしみち



阿光坊古墳群は、今後たくさんの人たちに見てもらいたいものです。足が不自由だったり、体に障害のある人にも楽しんでもらえるよう、相手の目線に立った整備が必要になってくると考えます。

東北芸術工科大学准教授

廣瀬俊介 委員

ひろせ・しゅんすけ



阿光坊古墳群を取り巻くスギの伐採は、生態系の変化を見守りながら慎重に行う必要があります。地域の人々の「古人の眠る場」への思いを大切に、環境と景観の整備を進めてほしいと考えます。

法政大学教授

小口雅史 委員

おぐち・まさし



たくさんの人にこの遺跡の重要性を分かってもらうためにも、学習できるガイダンス施設の準備が必要になると考えます。環境の変化を十分配慮しながら、整備を進めてほしいと考えます。

元東北歴史博物館館長

工藤雅樹 委員

くどう・まさき



阿光坊古墳群の特徴は、墳墓の盛り土が良好に保存されていることです。群生するスギを撤去し、雑木林のようにしていくことが、整備の基本と考えます。今後さらなる模索が必要になります。

東北大学特任准教授

藤沢敦 副委員長

ふじさわ・あつし



阿光坊古墳群の魅力を残すためにも、人工的過ぎる整備は望ましくありません。スギの伐採は重機で行う場合が多いですが、貴重な遺構を破壊しないよう、慎重に作業する必要があります。

北里大学講師

三浦圭介 委員長

みうら・けいすけ



広葉樹が広がっているみたいなので、できるだけ残してほしいと考えます。阿光坊古墳群の魅力を客観的に知ってもらうため、実験的に墳墓周辺のスギの葉を片付けてみるのもよいと思います。



保存会会員
下村春子 さん
しもむら・はるこ =三田=

10年前の発掘作業から、阿光坊古墳群との付き合いが始まりました。これからできる限り支えていきたいです。



整備検討委員・保存会会員
工藤志郎 さん
くどう・しろう =阿光坊=

阿光坊地区の活性化に、阿光坊古墳群をつなげられないかと思っています。「古墳祭り」などができたらいいですね。



保存会会員
桜橋惣吉 さん
さくらばし・そうきち =木内々=

阿光坊古墳群は戦後植えられたスギの木のおかげで、開発を免れました。自然と調和した整備をしてほしいです。



百石小学校講師
中村友美 さん
なかむら・ともみ =三本木=

地元で育ったのに、阿光坊古墳群のことを詳しく知りませんでした。ガイドの説明はとても分かりやすかったです。



新任教職員へ阿光坊古墳群の歴史を説明する野村英利さん

取材を終えて

あこうぼう…この独特な響きは、子どものころから何とも不思議に聞こえていた。調べてみると「阿光という坊さまが住んでいた」という話もあるようだ。ほかにも阿光坊には、13人の武士たちの墓があるという伝説があり、「十三森」とも呼ばれている。

そんな伝説多き阿光坊で、遠く千年以上も前から、人々は墓をつくってきた。死者を敬いながら、独自の文化を持ち、およそ300年にわたり埋葬を続けてきた。

阿光坊のスギ林で耳を澄ますと、そよ風と共に、いにしへの時代を生きた人々の思いが聞こえてくるようだ。薄暗さの中で「畏敬の念」を感じるような気持ちになる。もしかしたら彼らは、今を生きるわたしたちのルーツなのかもしれない…そんな気持ちになってくる。その答えが、ここに眠るのだ。

保存状態の良さが大きく評価され、国史跡に指定された阿光坊古墳群。千年前の人々のためにも、千年後の子どもたちのためにも、これから末永く、この宝を引き継がなければならない。

特集◎千年の時代を超えて おわり

特集の意見や感想を寄せてください

- おいらせ町企画課
Tel 0178-56-4701
- ホームページ・町民の声
http://www.town.oirase.aomori.jp

■ 気持ちよく利用してほしい人々の支えで愛される史跡へ
阿光坊古墳群保存会（小坂義道会長、会員四十七人）は六月二十七日、古墳群の環境整備作業を行った。三〇度近い夏日の中、会員たちはそれぞれ担当する作業

と笑顔だ。阿光坊古墳群は国史跡に指定され、すでに三年が経とうとしている。その間、さまざまな市町村や団体からの視察者が後を絶たない。阿光坊を愛するボランティアの人々の地道で熱心なガイドは、訪れる人々をもてなすための大切なものだ。阿光坊古墳群ボランティアガイドは現在十人が所属している。今後さらに学習を重ね、人員を増やしていきたいという。

この日草刈り機を手にして作業にあたった工藤志郎さん（七四）阿光坊は、整備検討委員、阿光坊町内会の会長も務める。この阿光坊古墳群を地域の宝として、地域活性化につなげられないか、というのが工藤さんの考えだ。工藤さんは「この阿光坊に古墳がある

にあたる。阿光坊古墳群はスギの森林の中にあるため、地面にはシダなどの植物が繁茂しやすい。また、スギの葉が地面に堆積し、墳丘の盛り上がりが見えにくくなることも多い。保存会は定期的に集まり、杉の落ち葉を取り払ったり、シダを刈り取ったりする。そのほか、少しでもたくさんの人々に気持ちよく見学してもらえよう、古墳群の中に美しい花々を植え、彩を添える。

保存会会員を募集

阿光坊古墳群保存会は現在会員を募集している。興味のある人は気軽に問い合わせてほしい。

- 入会資格／町の歴史や文化に興味のある18歳以上の人
- 内容／学習活動、緑化活動、解説ボランティアなど
- 年会費／2000円
- 問い合わせ／町生涯学習課
☎0178-56-4276

というのは、地域の者として誇りに思います。古墳祭りなどのイベントをするなどして、これから盛り上げたいですね」とにっこり。阿光坊古墳群を将来に確実に伝えていくのは、行政や専門家の力だけではない。そこに住む人々、そして阿光坊古墳群を愛する多くの人々の支えがあってこそ、「愛される史跡」として語り継がれる。

後世に伝えるために

古墳群の価値を伝えたいボランティアガイドの情熱

七月二十七日、霧雨の降る阿光坊古墳群に、三十人ほどの人が集まった。オレンジ色のジャンパーを身にまとった野村英利さん（六三）大工町は、彼らに向かって古墳の歴史を説明している。

おいらせ町に本年度着任した教職員を対象に行われた「ふるさと研修」で、阿光坊古墳群はコースのひとつに組み込まれていた。教職員らは真剣なまなざしで、現地の様子に目を配り、野村さんの説明に耳を傾けている。

野村さんは阿光坊古墳群ボランティアガイドの中心的役割を担

う。この組織は、すでに立ち上がった阿光坊古墳群保存会の中から、有志が中心となって組織されたものだ。彼らは平成十九年から、何度も学習会や現地講習を重ねてきた。

この日、野村さんがガイドを担当するのは二回目。にもかかわらず、非常に分かりやすく、歯切れ良く説明を行った。説明を終えた野村さんは「みんなにうまく伝わっただろうかと、少し心配しています」と謙遜する。

阿光坊古墳群はおいらせの人々の誇りだという野村さん。「少しでも多くの人にその価値を伝えられれば、本当にうれしいことです」

希少性を示す阿光坊古墳群一。歴史的、文化的な価値を後世に残すには、行政の力だけではどうしても限界がある。阿光坊古墳群の魅力を感じる人々は、保存会を設立するだけでなく、ボランティアガイドとして活躍する。彼らの地道な努力と情熱は、古墳群の素晴らしさを多くの人に伝える大きな原動力になっている。

夏の生物たちを五感で感じる
夏探し探検隊



児童館主催の夏探し探検隊は8月7日、下田公園で開かれ、およそ200人の子どもたちが、夏の生き物を観察しました。当日講師役を務めたのは、NPO オオセッカランドのみなさん。オオセッカランドはラムサール条約に指定された弘沼(三沢市)を中心に、自然環境の保護活動に取り組んでいます。講師の関下齊さん=八戸市=は、子どもたちと一緒にセミの抜けがらやコガネムシなどを見つけて詳しく解説。遠藤紫音君=木ノ下=は「こんなにたくさんのセミの抜けがらを見たのは初めて」とおおはしゃぎでした。

◀関下さんの説明に目を輝かせる子どもたち

英霊の安らかな眠りを願う
平和祈念祭



平和祈念祭は8月7日、町民交流センターで開かれました。この催しは、先の大戦で亡くなった英霊たちの御霊を慰め、永久の平和を願うために毎年開かれています。おいらせ町は大戦で320人あまりの尊い命を失いました。現在わたしたちが安心して生活できる世の中は、祖国、郷土のために命をささげた英霊たちのおかげで成り立っています。南方で父親と兄を亡くした齋藤藤雄さん=(83)三本木=は献花したあと、「父や兄たちが亡くなってから、もう65年が経ちました。安らかに眠ってほしい」と話していました。

◀祖国のために命をささげた英霊たちに祈りをささげる齋藤さん

交通安全を願い奉仕作業
町連合青年団のカーブミラー清掃



町連合青年団(田中繁幸団長)は8月8日、町内のカーブミラー清掃作業を行いました。当日参加したおよそ30人の団員たちは、小学校や中学校周辺を巡回し、カーブミラーの汚れを丁寧に落としました。下田中学校周辺のミラーを清掃した大柳僚団員=(28)新町=は「カーブミラーがどこにあるか、普段は気にしていませんでした。交通安全に役立てばうれしいです」とにっこり。町連合青年団は団員を随時募集しています。興味のある人は気軽に問い合わせてください。

◀カーブミラーの汚れを丁寧に落とす大柳団員

おいらせは見事総合3位
青森県民体育大会



青森県民体育大会は8月1日、2日、8日、9日の4日間、三沢市を主会場に開かれました。おいらせ町はこの大会へ、13種目、190人あまりの選手団を派遣しました。選手たちは日ごろの練習の成果を存分に発揮し、30町村中、総合3位の好成績を収めました。うち優勝種目はサッカー、ボウリング、バレーボール男子です。町体育協会の平野敏彦会長=二川目=は3位入賞を町へ報告。「若い選手たちが次第に育ってきている。来年も上位入賞を狙っていききたい」と決意を新たにしていました。

◀平野会長(中央)をはじめ体育協会役員らが3位入賞を報告

交通死亡事故は再び出さない
夏の交通安全PR活動



夏の交通安全PR活動は7月21日、イオンモール下田を主会場に開かれました。町交通指導隊隊員は手帳や服装などを点検し、活動に備えました。また、交通安全母の会会員は、イオンモールを訪れるたくさんの人たちへパンフレットを配りました。北公民館で活動している健康舞踊教室の会員は、「交通安全音頭」などを披露し、交通安全を呼びかけました。町は5月末に発生した交通死亡事故の反省から、再度交通事故のないまちづくりに努めていきます。

◀川口弘治町交通安全協会副会長の点検を受ける交通指導隊員ら

浄瑠璃の奥深さを堪能
演劇鑑賞会



町は7月30日、町民交流センターを会場に演劇鑑賞会を開きました。会場を訪れたのは、町内の児童館や児童クラブなどに所属する300人あまりの小学生たちです。舞台上で演じられたのは、日本の伝統文化の一つ「浄瑠璃」。演者を務めた八戸聖ウルスラ学院の生徒たちは、日ごろの練習の成果を存分に発揮。子どもたちは初めて見る浄瑠璃の舞台を前に、目を釘付けにしながら見入りました。山本一颯君(木内々小1年)は「(浄瑠璃は)初めて見ました。面白かったです」とにっこり感想を話してくれました。

◀子どもたちは時には真剣に、時には笑いながら舞台を見つめた

下田公園で命の大切さを学ぶ
公民館講座「自然観察会」



町教育委員会主催の自然観察会は8月2日、下田公園で開かれました。この催しは公民館講座の一つとして、下田公園に住むさまざまな生物を観察しながら、自然の大切さをあらためて認識するもの。講師の川村正さん=三沢市(歴史・人・自然研究所所長)=は、参加した18人の親子へ、生物の育ち方や生態、食物連鎖などの話を丁寧に解説しました。セミを捕まえた内城伊織君(木ノ下小5年)は「さまざまな生き物を見つけて楽しかったです」と笑顔でした。

◀参加者に身振り手振りで説明する川村さん(写真右)

新時代のエネルギーを模索
新エネルギービジョン策定委員会



町は8月6日、「新エネルギービジョン策定委員会」を発足させました。これは太陽熱やバイオマス、風力などを利用した新時代のエネルギー導入を検討するものです。学識経験者や町内で活動する団体、町民公募で組織された12人の策定委員らは、自らの体験談や今後のエネルギーの可能性などについて、熱心に議論を交わしていました。この委員会は今後重ねて開かれ、平成22年2月には新エネルギーの方針を定める予定です。

◀委員らの意見をまとめる藤田成隆委員長(八戸工業大学教授)



住民自治組織の検討

住民自治組織検討委員会では昨年七月から、このおいらせ町にふさわしい「住民自治組織」を検討してきました。本委員会は、町内会長や各方面のボランティア団体など、十四人で組織されています。現在活動を展開している町内会の活動などとの違いを明確にし、各団体との横の連携を密にする組織をイメージしています。これは本年十月、最終報告書がまとめられ、町長へ提言されます。

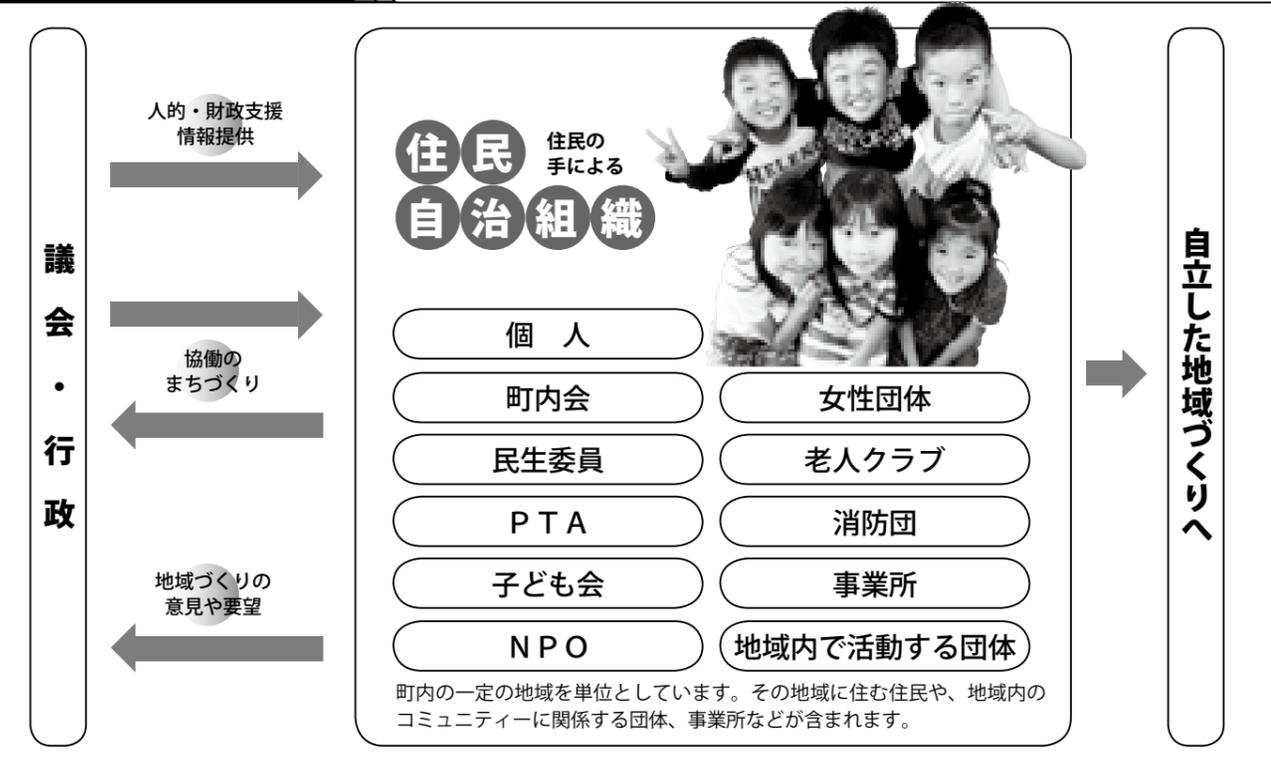
シリーズ 8

自治基本条例

四月一日スタート

町民と議会、行政が協働のまちづくりを進める上で大切な町民が自主的に活動する組織を紹介し、町民が参加する、最も身近な機会になります。

住民自治組織のイメージ



議会・行政

自立した地域づくりへ

意見や感想を寄せてください

自治基本条例、住民自治組織について、気軽に問い合わせください。

●問い合わせ 企画課 ☎ 0178-56-4701

町民の手による住民自治組織

個人
町内会
民生委員
PTA
子ども会
NPO

女性団体
老人クラブ
消防団
事業所
地域内で活動する団体

町内の一定の地域を単位としています。その地域に住む住民や、地域内のコミュニティーに関係する団体、事業所などが含まれます。

2 行政は、まちづくり組織が活動しやすいよう、必要な施策を講じ、まちづくり組織の意思を可能な限り調整に反映させるよう努めます。

(原文のまま掲載)

第八章 まちづくり組織 (まちづくり組織) 第三十七条 おいらせ町は、安心して心豊かに暮らせる地域社会を実現するため、一定のまとまりにある地域において、地域の課題解決のために自主的に活動するまちづくり組織を作ることができます。

(まちづくり組織とおいらせ町) 第三十八条 おいらせ町は、まちづくり組織の自主性と自立性を尊重し、その活動に協力します。

愛するペットは大切なパートナー。いつまでも幸せに暮らすために

必ず済ませてください

犬の登録と犬狂犬病予防接種

生後三カ月以上の飼い犬は登録と年一回の狂犬病予防接種が必要です。犬を飼っている人は、近くの実施場所へ来てください。登録だけでも受け付けします。●料金 一頭あたりの注射 三千元 ※すでに登録されている犬の飼い主にはがきを送付しています。接種を受けて

るときは、はがきを持参してください。 ※新規登録をする場合は、注射料金のほかに三千元の料金がかります。 ▽十月十六日(金)までにはがきが届かない場合は環境保健課へ問い合わせてください。

▽接種から一年を経過していない場合は、今回の接種を受ける必要はありません。

●自宅訪問 自宅訪問を希望する人は、十月二十一日(水)までに連絡してください。集合注射終了後に訪問します。注射料金のほか、千円の料金がかります。

●問い合わせ 環境保健課 ☎ 0178-56-4218

Dog's Care

苗振谷地生活会館	苗振谷地	8:00-8:05
秋堂コミュニティセンター	秋堂	8:10-8:15
三田会館	三田	8:20-8:25
三本木集会所	三本木	8:30-8:35
南北都工業赤坂資材置き場前	木内	8:40-8:45
本村地区コミュニティセンター伝承館	本村	8:55-9:00
新敷集会所	新敷	9:05-9:10
洗平地区農業構造改善センター	洗平	9:15-9:20
錦ヶ丘集会所	錦ヶ丘	9:25-9:30
阿光坊農事集会所	阿光坊	9:35-9:40
木内々コミュニティセンター	木内々	9:45-9:55
向山駅西口	向山	10:05-10:10
豊原集会所	豊原	10:15-10:20
北公民館	青葉	10:25-10:40
古間木山集会所	緑ヶ丘	10:45-10:55
鶯久保地区農業構造改善センター	鶯久保	11:00-11:05
木ノ下ふれあい館	木ノ下	11:10-11:20
木崎野荘前	米地	11:25-11:30
曙集会所	曙	11:35-11:40
山内商店前	間木	11:45-11:50
おいらせ町役場本庁舎	木内々	11:55-12:00
木崎集会所	木崎	8:00-8:05
染屋集会所	染屋	8:10-8:15
相撲茶屋月見亭前	染屋	8:20-8:25
中野平集会所	中野	8:30-8:35
豊栄地区コミュニティセンター	豊栄	8:45-8:50
竹ヶ原組前	二川	9:00-9:05
二川目消防屯所	二川目	9:10-9:15
10月25日(日) 甲洋小学校職員駐車場	一川	9:20-9:25
石田商店前	一川	9:30-9:35
一川目地区生活会館	一川	9:40-9:45
深沢消防屯所	深沢	9:50-9:55
洋光台地区コミュニティセンター	洋光台	10:00-10:10
よし食堂前	黒坂	10:15-10:20
いきいき館	根岸	10:25-10:35
日福商店前	日ヶ久保	10:40-10:45
明神山コミュニティ防災センター	明神下	10:50-10:55
横道地区生活会館	横道	11:00-11:05
川口地区コミュニティセンター	川口	11:10-11:15
堀切川地区コミュニティセンター	堀切川	11:20-11:25
藤ヶ森地区生活会館	藤ヶ森	11:30-11:40
肴町消防屯所	肴町	11:45-11:50
おいらせ町役場分庁舎	上新町	11:55-12:00

犬などのペットを飼うための心得 CHECK

- 犬はきちんとつないで、噛み付き事故を防ぐ
- 飼い主は責任をもってふんを片付ける
- 年に一度の狂犬病予防接種を必ず受ける
- 適度な散歩で、犬のストレスを減らしてあげる
- 飼えなくなったら、動物愛護センターへ相談する
- のら犬を増やさないためにも、ペットは捨てない

人間と生活を共にするペットの多くは、望まれて飼い主のところへ来たはず。飼い主はペットの幸せ、家族みんなの幸せのためにも、ペットをきちんと管理する最低限の責任があります。

青森県動物愛護センター八戸駐在所 八戸市尻内町字鴨田7 ☎ 0178-27-5111

最近、犬や猫のふんに関する苦情や相談が増えています。散歩中に残されたふんは、みんなに不快な思いをさせてしまいます。子どもたちは大人の姿をしっかりと見えています。今一度、飼い主としてのマナーを見つめなおしてみてください。



和太鼓フェスティバルを開催

迫力ある和太鼓の音色を、思う存分楽しめるイベントです。

- 日時 10月4日(日)
開場 / 12時半 開演 13時
- 会場 いちよう公園体育館
- 出演 胡蝶蘭舞、王将太鼓
ひのき屋(スペシャルゲスト)
- 入場料
前売券 / 中学生以下 500円、大人 1000円
当日券 / 中学生以下 500円、大人 1300円
(未就学児は無料)
- チケット販売場所
みなくる館、中央公民館、北公民館、東公民館、
いちよう公園体育館、町民交流センター、
生涯学習課

SPECIAL GUEST - HINOKIYA - PROFILE



1998年に結成した「トラベリングバンド」。主なメンバーはソガ直人、しまだめぐみ、雨宮牧子、ワタナベヒロシの4人。世界11の国と地域で単独公演を行ってきた。国内でも数千人規模の野外ステージ公演に出演した実力派アーティスト。

実行委員・運営委員を募集します

和太鼓フェスティバルのイベントを企画する実行委員、当日のイベント準備を行う運営委員を募集します。

- 募集人数 実行委員 / 若干名 運営委員 / 先着 10人
- 募集期限 9月18日(金)

生涯学習課 ☎ 0178-56-4276

公民館講座は、町民なら誰でも気軽に楽しめる講座を用意しています。気軽に申し込んでください。

フラダンス教室

- 日時 十月七日(水)、十四日(水)、二十一日(水)、二十八日(水)、十一月四日(水)、十一日(水) / 十時から十一時まで
- 場所 東公民館
- 講師 アロハフラインストラクター Rinaさん

●受講料 無料
●持ち物 パウスカート(なければフレアロングスカート)、水、タオル

申し込み締め切り

- 定員 町民二十人(定員を超えたときは抽選します)
- 申し込み締め切り 九月十八日(金)まで
- 日時 十月二日(金)、九日(金) / 九時半から十二時まで
- 場所 北公民館

●講師 高森むつみさん
●受講料 無料
●材料費 二千元(二回分)

申し込み締め切り

- 定員 町民二十人(定員を超えたときは抽選します)
- 申し込み締め切り 九月十八日(金)まで
- 日時 十月十六日(金)、二十三日(金)、三十日(金)、

十一月六日(金)、十三日(金) / 十時から十二時まで

申し込み締め切り

- 場所 東公民館
- 講師 小泉邦子さん
- 定員 町民二十人(先着)
- 受講料 無料
- 持ち物 帯板、帯締め、帯揚げ、袋帯、腰ひも三本、コーリンベルト、着物、襦袢
- 申し込み締め切り 九月十八日(金)まで

親子ヨガ教室
●日時 十月三日(土) / 十三時から十四時まで

申し込み締め切り

- 場所 東公民館
- 講師 ヨガインストラクター Youさん
- 定員 親子十五組(先着)
- 受講料 無料
- 持ち物 ヨガマット(なければバスタオル)、水
- 申し込み締め切り 九月十八日(金)まで

新着図書案内

- ▼一般書
- 学問 / 山田詠美
- 一日一生 / 酒井雄哉
- のぶカンタービレ! / 辻井いつ子
- かわいの手製本 / 水野真帆
- 運命の人④ / 山崎豊子
- 女脳 / 矢内理絵子
- 全国五つ星の駅弁・空弁 / 小林しのぶ
- ポロを着た王子様 / 村崎太郎
- 絆 / 岩隈久志
- 日本人の知らない日本語 / 蛇蔵

- 浅田家 / 浅田政志
- 神去なあなあ日常 / 三浦しをん
- 目白雑録③ / 金井美恵子
- 窓を開けなくなった日本人 / 渡辺光雄
- 絶品ホルモン料理 / 石井宏治
- 昭和ドールハウス / 戸塚恵子
- 知的障害や自閉症の人たちのための見てわかるビジネスマナー集 / ジアース教育 新社
- 読書ボランティア・活動ガイド / 広瀬恒子 ほか

- ▼児童書
- ぼくんに、マツイヒテキ! / あさのますみ
- RDG・レッドデータガール①② / 荻原規子
- あずきまる / 早川純子
- 絵本世界の食事①⑤ / 銀城康子
- 素敵な漢字 / 五味太郎
- みんなを好きに、金子みすゞ物語 / 矢崎節夫
- 戦国武将大百科ビジュアル版①③ / 二木謙一 ほか
- ▼視聴覚(DVD)
- 学校の怪談 恐怖の学校編

- 学校の怪談 戦慄の学校編
- よりぬきキテレツ大百科⑱ 怪談編①
- よりぬきキテレツ大百科⑲ 怪談編②
- 実録 超都市伝説
- ハムスター倶楽部①
- 館外貸し出しは九月二十六日(土)から行います。
- ◎ 九月の本展示 ◎
- ★ 一般 ★
- ★ 『ステキなお家に住みたい』家のデザインや室内装飾の本

- ★ 児童 ★
- ★ 『おまつりの本』「おまつり」をテーマにした絵本や読み物
- ◎ 九月のよみきかせ会 ◎
- 日時 九月十二日(土)、二十六日(土)
- 場所 十四時から 十四時から 十四時
- 場所 あそぼっと (図書館内)
- ◎ 九月の図書館休館日 ◎
- 九月七日(月)、十四日(月)、二十四日(木)、二十八日(月)



土突き石
[民具ふれあい館蔵]

往時、家を建てることは一生の大事事であった。家を建てる木材と、その資金を準備してから作業を始めた。集落の人が家を建てるとなると、集落あげ

ての祝い事であり、集落の人たちは全員協力した。家の土台基礎をつくるにも現在のようなコンクリートはなく、土突き石・亀の子石と呼ばれる道具を使って地盤を突き固めた。土突き石は石の側面に溝を彫り、そこに数個の環を通した鉄線を縛ったものである。それぞれに環に独立した長い縄を結ぶ、共同で縄を手前に引いて土

突き石を持ち上げ、盛り土をした土台部分に落とすことを繰り返す。突き固めたところに土台石を置いた。単調できつい作業であるが、かけ声をかけ、めでたい唄をにぎやかに唄いながら行ったものだった。土突き石は集落で備えておき、みんなで共有した。文化財保護審議会委員 櫻庭俊美

県立三沢航空科学館 ☎ 0178-52-3900

- 『ドッカン★爆焼大実験!』
- 期間 九月一日(火)から九月三十日(水)まで
- 時間 ①平日 / 十一時から 十五時半
- 土日祝日 / 十二時半

- 『化石レプリカをつくる』
- 期間 九月一日(火)から九月三十日までの土日祝日
- 時間 十一時、十四時半
- 材料費 百五十円

国民マンおすすめ 口座振替

国民年金保険料... 支払いに行く時間は、ないし、

最近また保険料が上ったみたいだな。何かいい方法ないかな。

ナリオ君！ 口座振替があるネーン！ 口座振替「口座振」！

なめつ、 その手があったか！

口座振替にすれば、 支払いに行く手間が省けるし 当月分を 五十円割引されるネン。

もつとお得なのないの？

よし、 手続きしてみようかな。

それなら思い切って まとめて 「前納」ネン。

6ヶ月分前納 1,000円 1年分前納 3,690円

手続きには▷年金手帳▷通帳と届出印が必要だよ。 申込書は役場や金融機関、八戸社会保険事務所にあるよ。

教えておいらくん

93歳以上の人へ「高齢福祉年金」のお知らせ

恩給を含む年金をもらっていない人で、①、②に該当する人は、手続きをすると高齢福祉年金を受給できますよ。



①明治44年4月1日以前に生まれた人

②明治44年4月2日から大正5年4月1日生まれの人で、保険料の納付が1年未満で、納付と免除の期間を合わせて次の期間を超える人

- 明治45年4月1日以前 4年
- 明治45年4月2日～大正2年4月1日 5年
- 大正2年4月2日～大正3年4月1日 6年
- 大正3年4月2日～大正5年4月1日 7年

※恩給法の年金をもらっている場合は、年金の全部または一部が支給停止されることがありますよ。

■問い合わせ 八戸社会保険事務所 Tel. 0178-44-1742 町民課 (本庁舎1階) Tel. 0178-56-2246

新築住宅の固定資産税減額期間を延長します

長期優良住宅の固定資産税が減額

「長期優良住宅の普及の促進に関する法律」に基づき長期優良住宅認定を受けた新築住宅は、固定資産税の減額期間が二年間延長されます。

※本年六月四日施行。耐久性など一定条件を満たす住宅は、税優遇措置を受けられる

本制度は申告しなければ適用されません。該当者は次のとおり申告してください。

●対象住宅 (①～③のすべての要件を満たすもの)

①本認定を受け、本年六月四日から平成二十二年三月三十一日までに新築したもの

②床面積が五〇平方メートル以上二八〇平方メートル以下 (アパートは四〇平方メートル以上二八〇平方メートル以下)

③居住部分が全体の床面積の二分の一以上

●減額する税額

新築住宅にかかる固定資産税額の二分の一 (ただし床面積一〇〇平方メートルまで)

●減額適用期間

新築後五年間、中高層耐火建築物は七年間

●減額手続き

新築した翌年の一月三十一日までに、税務課備え付けの減額申告書に長期優良住宅の認定通知書 (写し) を添えて提出してください。

●長期優良住宅の認定

認定を受けるには、着工前に県へ申請する必要があります。詳細は上北県民局建築指導課 (☎0176・22・8111内線266) に問い合わせください。

●問い合わせ 税務課 ☎0178・56・4704

9月の納税相談日のご案内

日中仕事などで、税金の納付や相談が困難な皆さんを対象に、夜間と休日に納税相談日を設けています。開設時間内であれば、各種税金を納めることもできます。気軽に利用してください。

	月日	時間	会場
夜間	9月1日 (火)	17:15-20:00	税務課(本庁舎) 分庁サービス課(分庁舎)
	9月15日 (火)		
	9月8日 (火)		
	9月24日 (木)		
休日	9月6日 (日)	8:30-17:00	税務課(本庁舎)

●問い合わせ 税務課 ☎0178-56-4704

◎9月30日(水)は次の税金の納付期限です。

固定資産税・国民健康保険税・介護保険料
後期高齢者保険料 (いずれも第3期)

※納め忘れ防止、手間のかからない口座振替が便利です。

町民懇談会▶▶▶ 企画課 ☎0178-56-4701

町長や何でも喋り合おう「町民懇談会」を開催

合併四年目を迎えた町は、町民の融和を第一に、福祉の向上、安全・安心なまちづくりのため、合併交付金などを活用しながらさまざまな事業を展開してきました。

今後も町民が納得できるまちづくり、行政を進めていきたいと考え、町民とひざを交えた懇談会を行います。

この懇談会には、誰でも参加し、意見や要望を述べることができます。気軽に参加してください。

●町の出席予定者 町長、副町長、教育長、総務課長、財政課長、企画課長

●時間帯 十八時半から

●懇談会の主な内容

まちづくりの説明 (総合計画と財政状況、自治基本条例と住民自治組織、合併効果の実績)、意見交換ほか

月日(曜日)	会場	対象町内
9月14日(月)	北公民館	住吉、若葉、緑ヶ丘、青葉
9月17日(木)	木ノ下ふれあい館	木ノ下、鶯久保
9月24日(木)	向山児童館	向山、豊原
9月29日(火)	豊栄地区コミュニティセンター	苫米地、豊栄
10月1日(木)	木内々コミュニティセンター	木内々、有楽町
10月6日(火)	間木地区コミュニティセンター	間木、曙
10月8日(木)	秋堂コミュニティセンター	染屋、木崎、秋堂、中野平
10月13日(火)	阿光坊地区農事集会所	阿光坊
10月15日(木)	本村地区コミュニティセンター伝承館	本村、鍋久保
10月20日(火)	三田会館	三田、三本木
10月27日(火)	洗平地区農業構造改善センター	洗平、新敷、錦ヶ丘
10月29日(木)	一川目地区生活会館	一川目、深沢
10月5日(木)	二川目地区生活会館	二川目
10月10日(火)	東公民館	本町、苗振谷地
10月12日(木)	藤ヶ森地区生活会館	藤ヶ森、日ヶ久保
10月19日(木)	洋光台地区コミュニティセンター	洋光台、根岸、黒坂、向坂
10月24日(火)	堀切川地区コミュニティセンター	堀切川、川口、明神下、横道

※どの会場へも参加できます。

国保▶▶▶ 環境保健課 ☎0178-56-4218

国保保険証を更新します

現在使っている国民健康保険 (以下「国保」) 被保険者証の有効期限は、本年九月三十日までです。新しい保険証は九月中に郵送します。

●記載内容の確認

保険証が届いたら、名前などの記載内容や、人数分があるかどうかを確認してください。もし誤りがあったときは、連絡してください。

国保の保険証を持っている人が、すでに社会保険などに加入している場合、国保の脱退手続きが必要です。両方の保険証と印鑑を持参し、環境保健課もしくは町民課で速やかに手続きしてください。

●有効期限

新しい保険証の有効期限は平成二十二年九月三十日までです。ただし、次の人は有効期限が異なります。

①平成二十二年九月三十日以前に七十五歳になる人

長寿医療制度 (後期高齢者医療制度) に移行するため、有効期限は「誕生日の前日まで」です。

②退職者医療制度該当者で、平成二十二年九月三十日以前に六十五歳になる人

一般被保険者に移行するため、有効期限は「誕生日の月末まで」です。新しい保険証は、後日郵送します。同じ世帯の退職被扶養者も同様です。

③マル学保険証※

有効期限は平成二十二年三月三十一日までです。これ以降も継続して対象になる人は、新しい学年の在学証

明書を用意してもらい、手続きします。

※ほかの市町村に転出している学生へ、おいらせ町が交付している保険証のこと

●国保税

国保税は世帯単位で計算し、世帯主に対し課税します。国保税未納の世帯の被保険者には「短期被保険者証」や「被保険者資格証明書」を交付することがあります。注意してください。

納付が困難な場合は、税務課へ気軽に相談してください。

ごみは夜出さず、収集日の朝8時までに出してください。ペットボトルのキャップやラベルははずしてください

町内会	収集日	資源ごみ	粗大ごみ
有楽町/阿光坊/本村/新敷/錦ヶ丘/洗平	毎週月・木曜日	9月2日(水) 9月16日(水)	9月11日(金)・25日(金)
鍋久保/三本木/三田/間木/曙/木内々/染屋/木崎/秋堂/中野平/苗振谷地/向坂/本町地区/くるみ団地/藤ヶ森/いちょう団地/堀切川/川口/明神下/横道/日ヶ久保	毎週火・金曜日	9月9日(水) 9月23日(水)	★有料予約制/1週間前までに申込みが必要です

●問い合わせ 環境保健課 (分庁舎1階) Tel. 0178-56-4218

Monthly Oirase Information

おいらせ町役場 ☎ 0178-56-2111 (代表) おいらせ病院 ☎ 0178-52-3111 中央公民館 ☎ 0178-56-2251
 東公民館 ☎ 0178-52-2061 北公民館 ☎ 0176-57-0033 町民交流センター ☎ 0178-56-4711 いちょう公園体育館 ☎ 0178-52-6744
 地域包括支援センター ☎ 0178-52-7086 老人福祉センター ☎ 0178-56-4415 農村環境改善センター ☎ 0178-56-5255
 いきいき館 ☎ 0178-52-7095 のびのび館 ☎ 0178-50-1601 みなくる館 ☎ 0178-52-3900 学校給食センター ☎ 0178-52-3319

OIRASE BRAND File ⑦

【全国に誇れる】
 おいらせが **ブランド**
 東養蜂場のハチミツ



ハチミツは花の蜜とミツバチの体内にある酵素の反応によってつくられる「自然の甘味料」だ。人間は何千年も前からハチミツを利用してきた。ギリシャ神話やピラミッドの壁面にもハチミツの存在を示す表現が残されている。
 日本の文献にハチミツが現れるのは、七世紀ごろからといわれている。平安時代には、宮中への献上品の一つとして、ハチミツが用意されたという記録も残っている。

昭和三十年から養蜂業を営む東養蜂場は、トチやアカシヤ、リンゴなど、さまざまな花からハチミツを精製している。それぞれ色つや、味わいが違う。花の蜜の甘み、うまみが凝縮されている。
 おやつや料理などに幅広く使えるこのハチミツ、ぜひ味わってほしい。
問い合わせ
 東養蜂場
 ☎ 0178・52・2776
<http://shizo.com>

町はおいらせブランド推進協議会と一緒にブランドづくりに取り組んでいます。本年度はモニターツアーや新商品開発プロジェクトなどに取り組む予定です。興味のある人は、ぜひ入会してください。
問い合わせ
 おいらせブランド推進協議会 ☎ 0178-56-2019
 ポータルサイト <http://www.oirasebrand.com/>

地域振興

むつ小川原地域・産業振興プロジェクト支援事業
 (財)むつ小川原地域・産業振興財団は、県内の産業振興や地域づくりの活動に幅広い支援を行っています。平成二十二年度の支援事業を、次のとおり募集します。
対象事業 地域の活性化および産業の育成、振興を図る事業
助成金 事業費の五分の四以内
対象団体 県内の市町村、産業団体、地域づくりグループや組織など
募集期間 九月一日(火)から十月三十日(金)まで(必着)
事業決定 平成二十二年二月下旬を予定
応募方法 事業実施要望書に事業計画書を添えて申し込んでください。様式は町企画課に

十時から十二時まで
場所 みなくる館
講師 中尾千鶴子さん
内容 講話と体操
定員 先着三十人程度
参加費 無料
持ち物 上履き、タオル、飲み物、動きやすい服装
申し込み締め切り 九月三十日(水)まで

食の大切さを学ぼう
 環境保健課 ☎ 56-4218
 食生活改善推進員の養成講座を行います。気軽に参加してください。

10月2日(金) 9:30-15:00	開講式、推進員の活動、健康と生活習慣病など
10月16日(金) 9:30-15:00	食品成分表、生活習慣病予防食、食品衛生など
10月22日(木) 9:30-15:00	献立の立て方、成長期の食事、健康日本21など
10月30日(金) 9:30-15:00	グループワーク、高齢者の低栄養を防ぐ食事など
11月9日(月) 9:30-15:00	調理実習、体を動かす、閉講式

子育て支援センターのサークル活動

場所	日時	行事内容
三田保育園 ☎ 0178-56-2008	9/1◎ 10:00~11:00	手づくりおもちゃで遊ぼう(みらい館)
	9/2◎ 10:00~11:00	手づくりおもちゃで遊ぼう(ひまわり館)
	9/9◎ 10:00~12:00	体験保育(2歳クラス)
	9/10◎ 10:00~12:00	体験保育(1歳クラス)
	9/15◎ 10:00~11:30	親子クラブ
	9/16◎ 10:00~11:30	マタニティマクラブ(マタニティヨガ教室)
	9/17◎ 10:00~12:00	体験保育(0歳クラス)
	9/30◎ 10:00~12:00	ハンドメイドクラブ
	9/4◎、11◎、18◎、25◎ 10:00~12:00	たんぼぼクラブ ※詳細はたんぼぼ通信をご覧ください
	9/9◎ 10:00~11:30	元気ルーム(写真立て・フレームづくり)
錦ヶ丘保育園 ☎ 0178-56-4051	9/26◎ 13:30~15:00	下田まつりに参加しましょう
	9/29◎ 10:00~11:30	ピヨピヨルーム(写真立て・フレームづくり)
	9/12◎ 10:00~11:30	体験保育
菜の花保育園 ☎ 0176-53-8670	9/12◎ 14:30~	ワクワクサークル(お楽しみカードづくり)
	毎週土曜 15:00~16:00	キッズバレエ&リフレッシュ体操(有料)
あゆみ保育園 ☎ 0178-52-2206	9/1◎ 10:00~11:30	おまつりごっこ
	9/3◎ 10:00~11:30	フラダンス
	9/8◎ 10:00~11:30	フラダンス
	9/10◎ 10:00~11:30	おしゃべりサロン
	9/15◎ 10:00~11:30	救急教室
	9/17◎ 10:00~11:30	ピーズサークル
	9/18◎ 13:30~14:30	ほんわかルーム
	9/20◎ 13:30~	お祭りに参加しましょう(百石高校前集合)
	9/24◎ 10:00~11:30	おいらせクロパ
	9/29◎ 9:50~	りんご狩り(みなくる館集合)

※詳細はきらら通信をご覧ください

イベント

流し踊り参加者募集
 「百石まつり」、「下田まつり」の流し踊りに参加しましょう。
日程および演目
 ①百石まつり お通り九月十九日(土)、お通り九月二十一日(月)／花火音頭
 ②下田まつり お通り九月二十六日(土)、お通り二十七日(日)／下田ふれあい音頭
練習日時および場所

学習会

手話教室(入門講座)
 気軽に参加してください
 (財)むつ小川原地域・産業振興財団
 〒030-0861 青森市長島二丁目十の四 ヤマウビル七階 ☎ 0177-736222 <http://www.jomonre.jp/~nozaidan/>
問い合わせ・申し込み 町連合婦人会 吉田 ☎ 0178・56・2206 (あゆみ保育園内)
対象 問いません
定員 三十人程度
受講料 無料
教材費 テキスト代として千二百円

健康教室を開催します

1 応急処置の知識と対応の仕方
 日時 九月八日(火) 十時から十一時半まで
場所 いきいき館
講師 八戸北消防署員
内容 基礎的な応急処置の仕方を学びます。ただし、消防の緊急出動がある場合はビデオ学習になります。
定員 二十五人程度
参加費 無料
2 心もスッキリ健康体操
 日時 十月六日(火)

50周年 ありがとうの感謝を込めて

- ※先着50名様に資生堂オリジナル粗品プレゼント
- ※カラーゲンヒアロロン酸エステパック無料
- ※ご来店の方に施術券500円分をプレゼント(先着50人)

資生堂ソートサロン **カープ美容室**
 おいらせ町下明堂 30-31 ☎ 0178-52-2354
 予約専用 ☎ 090-8926-1194

※女に生まれたからこそ美しくありたいー変身写真30%OFF受付中

Beauty Change

Menu
 カット 3000円
 パーマ 5000円～
 カラーリング 5000円～
 ヘアトリートメント 2000円～
 着付け 1500円～

※有料広告掲載欄です

スポーツ

町民テニス大会を
開催します

- **開会式** 十月四日(日) 九時十五分/受け付け締め切り、試合開始/九時半
- **場所** いちよう公園テニスコート
- **種目** ダブルス ※男女混合の区別はありません。ペアは当日抽選で決めます。一人だけでも申し込めます。
- **試合方法** 六ゲームマッチのリーグ戦
- **参加料** 一人千円
- **対象** 町民または町内で勤務している人
- **主催** 町民テニス協会
- **締め切り** 九月二十五日(金)まで
- **申し込み・問い合わせ** ①スポーツ振興課 ☎ 0176・57・1563 ②町民テニス協会 中川 ☎ 0176・57・1563

バウンドテニス初心者体験講習会を開催

- **開会式** 十月三日(土)、十日(土)、十七日(土)、二十四日(土)の四回 十九時から二十一時まで(十八時四十五分までに受け付けしてください)
- **場所** 下田小体育館
- **受講料** 無料
- **主催** 町バウンドテニス協会
- **締め切り** 九月二十五日(金)まで
- **申し込み・問い合わせ** ①町バウンドテニス協会 柏崎 ☎ 090・3366・6448 ②スポーツ振興課

相談

悩む前にまず相談を 人権相談

人権擁護委員は相談所を開設し、相談に応じています。相談内容は▽配

子そだて

〇歳から三歳児の
助成方法が変わります

町は「乳幼児医療費給付事業」を実施しています。ただし、所得制限のために助成を受けられない場合があります。〇歳から三歳児の医療費助成方法が、本年十月診療分

戸籍の窓

こんにちは赤ちゃん

18件/届出 25件

●成田 心 (勇也・真紀子)	●堀切川 琉衣 (智治・亜紀子)	●吉田 裕亮 (卓也・由紀子)	●中野 祐斗 (政紀・明子)	●相坂 宏 (友祥・由美)	●柴田 真真 (勇木・真由美)	●三浦 透 (祐作・羽沙)	●佐々木 美織 (英彰・由香子)	●葛葉 美瑛 (裕士・恭子)	●蛭名 倫心 (忠明・高子)	●松林 琉将 (悟・江利子)	●種市 将太 (俊哉・真澄)	●川崎 太風 (博彦・ちはる)	●近江 翼 (将虎・一美)	●立花 梨菜 (裕希・千鶴)	●榎林 瑚枝 (繁孝・久美子)	●小西 結月 (徳仁・晴代)
----------------	------------------	-----------------	----------------	---------------	-----------------	---------------	------------------	----------------	----------------	----------------	----------------	-----------------	---------------	----------------	-----------------	----------------

結婚おめでとう

4件/届出 6件

●清水 綾子 (豊子)	●平見 大介 (幸明)	●二部 美幸 (裕子)	●國分 文子 (真奈)	●名古屋 裕真 (結奈)	●松田 中 (結奈)
-------------	-------------	-------------	-------------	--------------	------------

お悔やみ申し上げます

14件/届出 17件

●谷地 義隆 (51)	●成田 耕三 (77)	●吉村 勇七 (72)	●下村 享子 (56)	●川村 知春 (76)	●馬場 イミ子 (54)	●松本 節子 (56)	●玉川 徳男 (62)	●若松 ミキ (99)	●小向 治助 (78)	●佐倉 繁樹 (79)	●工藤 喜作 (78)	●川崎 萬之助 (84)	●松林 ヒデ子 (51)
-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	--------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	--------------	--------------

7月届け出分。届け出時に、本誌への掲載を希望した人だけ載せています

健康

がん検診を受けて 早期発見・早期治療

日本人の二人に一人はがんになり、三人に一人はがんで死亡しています。おいらせ町でも、特に肺がん、大腸がん、胃

ています。ストレス社会といわれる現代、うつ病は誰でもなりうる病気の一つです。町は「命」を大切にする取り組みを行っています。みなさんは心が元気でなくなつたとき、どうしていますか？ そんなときはあなたの気持ちを、家族や友人、身近な人に伝えてみましょう。そして自分の心が元気になつたら、今度は周りの人の気持ちを聞いてあげましょう。

気軽に相談を 町民相談・行政相談

- **町民相談** 九月九日(水) 十時から十五時まで
- **場所** 中央公民館
- **相談員** 柏崎良子
- **行政相談** 九月三十日(水)

がんで死亡する割合は高くなっています。町が毎年行う健診でも、何らかのがんが発見されています。がんでなく、すべての病気の初期段階は、無自覚、無症状です。自分で気が付かない早期の段階で病気を見つければ、適切な治療でほぼ完治することができます。ぜひがん検診を受けましょう。

がん検診の申し込みは随時受け付けています。気軽に問い合わせてください。

おいらせ町の人口 (8月1日現在)

	人口	前月比
男	12,203	- 6
女	12,868	+ 10
計	25,071	+ 4
世帯数	9,190	+ 7

家庭用生ごみ処理機 補助制度実施中

生ごみも大切な資源です



環境保健課 ☎ 0178-56-4218

BEAUTY STUDIO

5周年キャンペーン 9月1日から10月末まで
 [おいらせ町プレミアム商品券登録店]



BEAUTY STUDIO おいらせ町上久保 61-29
 ●ご予約番号 0178-56-4871
 ●ご予約 Mail mny-1230@ezweb.ne.jp

体の悩み、ご相談ください **くまの整体**

慢性の頭痛、肩こり、腰痛、背中の痛みなどに効果があります。矯正もできます。施術はすべて手で行います。お電話いただければ、出張いたします。

料金 **2000円** (40分間)

- 受付時間 9時から18時まで(予約制)
- 定休日 水曜日

おいらせ町一川目二丁目 65-381 (一川目保育園隣り)
 Tel.Fax/0178-52-4189 携帯/090-3759-2829

9月

おいらせ健康カレンダー

日・曜	行事名	時間	場所	備考
1 火	リハビリ健康相談	9:30-11:00	いきいき館	理学療法士のリハビリ・看護師の健康相談
2 水				
3 木	転倒予防教室	9:30-12:00	のびのび館	理学療法士の運動指導
4 金	リハビリ健康相談	9:30-11:00	いきいき館	理学療法士のリハビリ指導・相談
5 土				
6 日				
7 月				
8 火	リハビリ健康相談	9:30-11:00	いきいき館	理学療法士のリハビリ・看護師の健康相談
	1歳6カ月児健康診査	受け付け/12:30-12:45	いきいき館	対象/平成20年2月生まれの子ども
	転倒予防教室	9:30-12:00	北公民館	理学療法士の運動指導
9 水	2~3カ月児健康相談	受け付け/10:00-10:30	いきいき館	対象/平成21年6月生まれの子ども
	乳幼児健康相談	受け付け/13:00-13:30	いきいき館	対象年齢は問いません
10 木	転倒予防教室	9:30-12:00	のびのび館	理学療法士の運動指導
11 金	リハビリ健康相談	9:30-11:00	いきいき館	理学療法士のリハビリ指導・相談
12 土				
13 日	町民健診	受け付け/6:45-8:30	北公民館	
14 月				
15 火	リハビリ健康相談	9:30-11:00	いきいき館	理学療法士のリハビリ・看護師の健康相談
	2歳6カ月児健康診査	受け付け/12:30-12:45	いきいき館	対象/平成19年2月~3月生まれの子ども
16 水	健口栄養講座	9:30-12:00	北公民館	
17 木	転倒予防教室	9:30-12:00	のびのび館	理学療法士の運動指導
18 金	リハビリ健康相談	9:30-11:00	いきいき館	理学療法士のリハビリ指導・相談
19 土				
20 日				
21 月				
22 火	リハビリ健康相談	9:30-11:00	いきいき館	理学療法士のリハビリ・看護師の健康相談
23 水	愛の献血	10:00-16:30	イオンモール	
24 木	転倒予防自主トレーニング	9:30-12:00	のびのび館	
	転倒予防教室	11:00-12:00	老人福祉センター	理学療法士の運動指導
25 金	リハビリ健康相談	9:30-11:00	いきいき館	理学療法士のリハビリ指導・相談
	3歳児健康診査	受け付け/12:30-12:45	老人福祉センター	対象/平成18年3月生まれの子ども
26 土				
27 日				
28 月				
29 火	リハビリ健康相談	9:30-11:00	いきいき館	理学療法士のリハビリ・看護師の健康相談
	転倒予防教室	9:30-12:00	北公民館	健康運動指導士の運動指導
30 水	9~10カ月児健康相談	受け付け/10:00-10:30	いきいき館	対象/平成20年11月~12月生まれの子ども



○町 税 / 23億4,633万円 収納額 / 22億6,134万円 (96.4%) 滞納額 / 8,499万円 (3.6%)



●税全体 / 34億1,481万円 収納額 / 32億2,242万円 (94.4%) 滞納額 / 1億9,239万円 (5.6%)

※図の中の金額は現年課税分です。滞納繰越分は含まれていません。

行政サービスを支える町税 一人あたり約九万二千元

保健や福祉、教育や道路整備、ごみ処理などの行政サービスの経費は、皆さんが納める町税でまかなわれます。

平成二十年度の町の決算額は、町民一人あたり三十七万三千円です。このうちおよそ24割(約九万二千元)が、町税でまかなわれたこととなります。

昨年度滞納は一億九千万円 滞納は行政サービスを圧迫

町税の滞納は、町財政を圧迫し、行政サービスの低下を招きます。町民の大部分の人は町税を納期内に納めています。しかし、残念なことに滞納している人がいるのも事実です。

平成二十年度課税分の税金全体の滞納額は、およそ一億九千万円にものびました。

自主納付と納期内納付を

町税は、納税者の皆さんが定められた期間内に、自主的に納めてもらうものです。

暮らしを支える大切な財源ー 町税は納期内に納めてください

納税の公平性を保つための延滞金や差し押さえ

納税者が▽災害に遭った▽病気療養中であるーなどと特別な理由もなく、納期限までに税金を払わないことを「滞納」といいます。

滞納すると、その期間に応じ、本来納める税金のほかに延滞金を納めてもらう必要があります。

滞納したままだと、財産などの差し押さえ処分を受けます。正しく納税した人との公平を保つためです。

滞納政策には多くの時間と費用がかかります。その費用も貴重な税金から支出されます。町税を有効に使うため、税金は納期内に納めてください。

町税の納付には、口座振替が便利です。気軽に利用してください。

■問い合わせ 税務課
 ☎ 0178・56・4702

編集後記

▽今月の特集は阿光坊古墳群を取り上げました。中学生の社会科、高校生の日本史の授業で習った東北地方の歴史は、「中央から征伐される蝦夷たち」というものだったことを思い出しました。しかし阿光坊古墳群に埋葬された人々の姿を知るにつれ、「東北に住む人々は野蛮ではない」ということを確信しました。独自の文化を持った、勇ましい人々だったのだと思うと、なんだか自分のことのように誇らしい気持ちになりました。彼らはわたしたちと血のつながりのある「先祖」なのかもしれません。阿光坊に眠るたくさんの人々へ、あらためて手を合わせたくなります。▽この夏は、日本の至るところで、豪雨や地震などの災害が起こっています。大勢の人々が命を落とした事故も、テレビで放映されています。このおいらせも、晴れの日は少ないように感じます。コメの生育を日々心配する祖父の姿を、毎日のように見えています。

企画課広報担当 松林拓大

これが柏崎組のこだわりの家創り。これからの住まいがここに 있습니다。

『FPの家』の構造見学会を9月に開催!

空気が家を包むという発想から生まれた、住み心地のいい「FPの家」の構造見学会を開催します。完成すると隠れてしまう構造体こそFPの真髄があります。高性能を実際にご自分の目で確認してみませんか? 構造を見ていただければ完成後の住み心地の良さがお分かりになるはずですよ。

★おいらせ町中下田地区で開催予定です。詳しくはホームページが、弊社までお問い合わせください。

Original Frame & Urethane Panel

株式会社 柏崎組

〒039-2135 上北郡おいらせ町立蛇71番地
 Tel. 0178-50-6511 Fax. 0178-50-6510
 ホームページ **柏崎組** 検索 Click

建築中のFPの家をいつでも見学することができます。お気軽にお問い合わせください。

How to play "FINE-BALL"

ファイン・ボールの基本ルール

ファイン・ボールは、専用のスティック（クラブ）とボールを使います。ボールはゴルフボールでも代用できます。

野外や屋内にコースをつくります。コースの中にゲート4基、ゴール1基を設置します。ゲートは正面からボールを入れるようにします。ゴールはどの方向からもボールを入れることができます。

どのようなコースにするかによりませんが、1ゲートの通過投数は2〜6投に設定します。

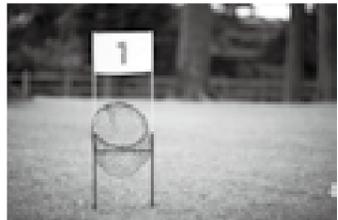
順位は投数の少ない順番で決めます。プレーの人数は5人が標準です。

[ファイン・ボール解説書（日本ファイン・ボール協会）より抜粋]

日本ファイン・ボール協会事務局
（交流センター） ☎ 0178-56-4711



▲スティックの先端には、ボールが入るくらいのくぼみがある。ここにボールを入れ、すくい上げるようにしてショットを放つ。



▲1コースに4基のゲートが設けられる。正面からネットにボールを入れるか、ネット下の2本のバーにボールをくぐらせる。



▲1コースに1基のゴールが設けられる。ゴールのネットは360度、どこからでもボールを入れることができる。



▲それぞれのゲート、ゴールに何打で入れることができたか、記録係が記録する。

Enjoy! Fine-ball

ファイン・ボールは、八戸地方に昔から伝わる「加賀美流徒打毬」をヒントに開発されたスポーツです。平成七年、楡山忠さん（六五）間木さんが考案し、今では町内はもちろん、県内外のさまざまな人たちがプレーを楽しんでいます。

ファイン・ボールのプレースタイルは、ゲートボールやゴルフを組み合わせたようなものです。ボールを飛ばすスティックは、先端にくぼみがあります。このくぼみにボールを入れ、すくい上げるようにして飛ばします。体にかかる負担は非常に少なく、小さな子どもや高齢者はもちろん、腕や足に障害のある人でも気軽に楽しむことができます。

当初は町スポーツ振興課が主に普及に努めてきましたが、現

ファイン・ボールの魅力をおいらせから発信

在は団体が設立し、自主的な運営を展開しています。青森県は もちろん、全国スポレク祭などでもファイン・ボールは紹介され、多くの問い合わせをもらうようになりました。特に宮城県利府町からは「ぜひノウハウを教えてください」と声をかけてもらい、積極的に交流を進めるようになっていっています。

日本ファイン・ボール協会の相田覚会長は「このスポーツが考案されて、もう十四年目になります。近い将来、パラリンピックなどの種目に採択されたりするならば、本当にすばらしいことですね」とこり笑顔。

体に障害を持つ人たちにとっても、気軽にできるファイン・ボールは、生きがいを感じながら、楽しく交流することができ、貴重なスポーツです。



01



04

◎04_男子個人の部総合優勝に見事輝いた北向誠さん（65）曙。町ファイン・ボール協会の柏崎照会長＝木内々々から賞品を手渡され、北向さんは満面の笑み ◎05_医療法人すみれ会は毎年選手団を派遣。「すみれんジャー」の一員としてプレーした吹越トキエさん（59）東北町は「プレー経験は今年で2回目ですから、まだまだ未熟です」と謙遜 ◎06_下田中学校は8人のボランティアスタッフを派遣。選手たちのプレーを支えた川崎祐香さん、三瀧菜由さん、豊野夢さん（写真左から、下田中3年）

◎01_ゲート目がけてファーストショットを放つ種市衣央奈さん（甲洋小4年） ◎02_日本ファイン・ボール協会の相田覚会長＝豊原は「ファイン・ボールはみんなで気軽に楽しめるスポーツ。子どもも高齢者も、楽しく交流してほしい」とあいさつ ◎03_堂々と選手宣誓する浜大樹君（木内々小6年）



02



06



05



03

世界に届け！
ファイン・ボール

子どもから高齢者はもちろん、体に障害のある人も気軽に楽しめる…それがファイン・ボールです。おいらせ発祥のファイン・ボールは少しずつ県内外へ広まっています。日本ファイン・ボール協会は7月26日、緑あふれる下田公園キャンプ場で第3回青森県ファイン・ボール大会を開きました。参加した140人あまりの選手たちは歓声と笑い声が飛び交う中、思い思いにプレーを楽しみました。





たまにはけんかもするけれど
弟がいないときは寂しくなります
袴田桃加さん 泰生くん

(間木)

PROFILE

はかまだ・とうか◎2001年、おいらせ町間木に生まれる。現在、木内々小学校2年生。入学時は遅かったマラソンも、日々の特訓で少しずつタイムを早めていったという頑張り屋さん。祖父母、父母、叔父、弟との7人暮らし、8歳。

はかまだ・たいせい◎2003年生まれの木内々小学校1年生。給食は何でも好き嫌いなく食べられるのが自慢。6歳。

七月三十日に開かれた児童劇鑑賞会の会場、町民交流センターで、演劇の始まりを楽しみに待つ袴田桃加さん(とうか)と間木君(たいせい)と弟の泰生君(たせい)。
泰生君は本年四月に木内々小学校に入学したばかりの一年生。入学時に少なかった友だちも、今はたくさんできた。好きな授業は体育。「大きくなったからサッカーの選手になりたいです」と夢を語る。
姉の桃加さんは木内々小学校の二年生。夏休みは友だちとプールに行ったり遊びに行ったりして過ごしている。しかし「宿題をちゃんと終わらせられるかな」と少し心配する。
いつもは仲の良い姉と弟だが、おもちゃの奪い合いやいたずらなどで、けんかになることもしばしば。それでも「やっぱり弟がいないときは寂しくなります」と話す桃加さん。そんなしっかり者の姉の隣で、泰生君は少し恥ずかしそうにはにかんだ。



奥入瀬川の恵みと笑顔あふれるまち

広報 **おいらせ**

広報おいらせ No.55 2009年9月1日発行号

発行 おいらせ町役場/編集 企画課/〒039-2192 青森県上北郡おいらせ町中下田 135-2 / ☎0178-56-2111 / <http://www.town.oirase.aomori.jp> /印刷 (株)岩間印刷

広報おいらせ9月号の印刷経費は、1部47円です